

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール グループホーム菜の花 東苗穂館1階 令和6年3月4日 札幌市提出

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設内に法人理念・ケア理念を掲示している。管理者会議時は全管理者、本社職員にて唱和をおこなっている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ほとんどできていない D. あまりできていない	新型コロナの第5類に移行以降は、近隣の散策や外出を段階的に実施し、地域と繋がりを持てるように支援をおこなっている。	・コロナや感染症が増え、以前のような行動はできないが少しずつしてほしい。 ・まだ安心できない(感染者が有)が少しずつ前のように戻ってほしい。 ・5類に移行しましたが、これからどのようなになるのか分からず不安です。 ・自身が感染持ち込まないか不安です。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	参加型の地域運営推進会議が再開され、町内会長や民生委員、包括支援センターの方々が参加され、運営報告や取り組み等について毎回報告をおこなっている。	・対面式で色々な方々から意見が聞けるのは、発見もあり良いことだと思う。 ・参加は難しい。 ・参加出来る様に努力したい。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月初の入居状況報告や札幌市集団指導の参加、札幌市からのメールを確認して指示に従い、協力関係を築いている。	・市役所との連携がわかり参考になる。 ・理解はしました。 ・札幌市との連携取り組みが理解できた。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束適正化委員会、虐待防止委員会を3ヶ月に1回開催し、身体拘束、虐待がないように取り組んでいる。また、日中は玄関の施錠していないが、夜間帯はセキュリティ対策として施錠している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	十分にできている。 最近、虐待に関する報道も多くあり、不安に感じる方もいると思うので、研修の内容を伝えるような方法もあると良い。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	虐待防止委員会を3ヶ月に1回開催している。職員の言動や態度にも注意し異変がある時は個別に面談をおこない、職員のストレスマネジメントの研修も定期的におこなっている。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修や業務量の見直し等も必要だが、直接話す機会を持ち、管理者はもちろん職員同士でも変化を察知し、早めに気付くことが大切。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年間計画の研修で、権利擁護・倫理・コンプライアンス・成年後見人等は必須として実施している。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居契約迄の間において、ご家族に契約、解約を含めて十分に説明をおこなっている。また必要時には再度説明と確認をして理解されるように努めている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	来館時や電話連絡時、地域運営推進会議案内状送付時に意見要望をうかがう他、ご意見箱をユニット入り口に設置している。重要案件に関しては本社から全ユニットへ報告があり、運営に反映させている。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	充分にできていると思います。但し、意見箱に意見を入れる方は、なかなかいないと思われる。機会を見て不安等を聴き出すことが大切だと思います。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的に職員との面談の時間を設け、意見や提案、悩み事などを聞き、運営に役立てている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新人事制度が始まり、給与水準も見直されているが、慢性的な人材不足で長時間労働、人材不足の中での介護業務が続き、やりがい、向上心を持って働ける環境ではないかもしれない。		<input type="radio"/> A. 充分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	福祉業界の人材不足は、仕方のない状況にあり、やりがいや向上心を持ち続けることは難しくもあるが、今いる人が辞めない策を講じることも必要。

12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ユニットの外部研修参加の予算の割り当てがあり、無償にて研修参加ができる環境にある。コロナ5類移行後、外部研修も多くなり参加者も増えている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	十分にできている。 事業所として、学ぶ機会を得やすい状況にある。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	札幌市東区グループホーム管理者連絡協議会と連絡網があり、以前は定期的に連絡会議を実施していたが、現在は新型コロナウイルス感染拡大に伴い交流は中止している。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループホームの特徴である家庭的なサービスの中で職員・入居者様同士、生活の場として暮らしを共にしている。慣れ合いのないように注意している。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	面会が再開され(時間制限・人数制限は設けている)、入居者様と家族様共に安心されている。ただし、感染拡大等があれば、面会中止の可能性もある。	・早く制限のない面会ができるように願っている。 ・逢ってお互いに嬉しくなるし、逢っても覚えていないこともある。 ・少しの時間でも親類と外出したい。 ・家族以外の面会はどの程度までか知りたい。 ・コロナやインフルエンザが落ち着けば良いのですが。		

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時には情報収集をし、ご本人やご家族より意見・希望・意向を聞き、入居者様の「らしさ」を活かし生活ができるように支援し、定期的に見直しをおこなっている。ご本人からもお話を聞き、希望や意向を聞き支援に役立てている。			
----	----------	---	--	--	--	--	--

17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月のカンファレンス時にモニタリングの実施とケアプランのサービス実施状況を確認し、修正再考をしながら状況に即した支援を継続している。年1回(誕生日月)らしさシートを作成して介護計画に活用している。	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生会やレクなど季節を感じる事ができ、食事等も楽しみにしていると思う。 ・理解しました。 ・チームによるケアが理解できた。 ・チームケアによってよりよい介護をしていただいているのですね。 	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	十分にできている。 菜の花便りからも素の姿が伺える。 言葉も添えるとより伝わり易い。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介護記録での支援実施評価や業務日誌、連絡ノートを使用して情報を共有している。また、夜勤専従者へは個別に口頭で連絡し、情報共有を図っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	十分にできている。 夜勤専従には、より丁寧に变化等の説明をして行くことが大切。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれ出るニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人の認知症進行や体調変化、ご家族の状況変化などがあった場合は、その都度ミーティングをおこない、医療・ご家族と連絡を密にとり、柔軟・多機能化サービスをおこなっている。状況により医師、家族様、職員で面談をおこなっている。	<ul style="list-style-type: none"> ・何かがあると連絡をいただいているのでありがたい。 ・ケアプラン変更時等は特に様子が分かり助かります。 ・十分に出来ている。 ・現状でいいと思う。 ・何かあった時は直ぐに連絡して欲しい。 		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介護保険制度や町内会、地域住民ボランティア等を活用し、職員は入居者が本来持っていた力を取り戻し、「らしさ」を活かした生活を送れるように努めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・外からのボランティア等で踊りや歌等を観ることができれば喜ぶと思う。 ・十分にできている。 ・どのようなことか理解できない。 ・資源活用し人との関わりを大事にして欲しい。 		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時に希望をうかがった上で、提携しているクリニック(ひがし在宅クリニック)で月2回の訪問診療を受けている。また週1回担当看護師による訪問看護にて健康管理を実施している。薬情や検査結果等は毎月、家族に送付している。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院された際は、ご家族と入院先の医師や医療連携室と情報共有し、治療や早期退院に向けた相談をおこなっている。ホームではいつでも退院可能な状態に準備している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	十分に出来ていると思います。但し、ご家族は病気発生時などには心配や不安があると思います。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居時、重度化した場合の指針、看取り介護指針の説明をおこない、同意をいただいている。また、年に1度最期(看取り)の意向確認をおこなっている。不安定期、看取り期は主治医、ご家族、職員を交えた意向再確認の話し合いの場を設けている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	十分にできている。 入居した時より、看取りは始まっている。ご本人やご家族の想いもその時々で状態が変わる事があるので適時その変化を察知し対応していくことが重要。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員は普通救命講習を受講しており、新入職員にも受講を促している。また内部研修により緊急時フローチャートを使用し確認、学びに繋がっている。管理者は24時間社用携帯電話を持って対応している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	火災避難訓練を年2回実施している。地震・水害避難訓練も年1回実施して職員が避難誘導できるように取り組んでいる。また地域町内とも連携して自動通報システムで把握できる体制を構築している。	<ul style="list-style-type: none"> ・地震や停電になるとパニックになると思うので避難訓練等日常のレクリエーション的に取り入れたらどうだろう。 ・町内会との連携が大事だと思う。 ・自力で動くことが出来ないので災害が起こると厳しいですね。 	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	BCP作成が義務化となり、地域やご家族にも理解や協力が求められている。隣施設で火災が発生した時の訓練があってもいいと思う。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	倫理・権利擁護を研修に取り入れ、敬意をはらい、人格を尊重し対応をおこなっている。支援時は羞恥心には十分に配慮して対応している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	研修で学びを深め、自身で気がつくことができるようになる。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	就寝時間や起床時間、食事時間等ある程度の決まりはあるが、ご自身のペースに合わせて柔軟に対応している。体操等の拒否がある時は無理に参加させず、入浴拒否がある時も時間や日を変更している。			

28	食事を楽しむこと のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	残存機能を十分に活かして、食事も盛り付けや食後の食器拭き等は積極的におこなっている。食事は密を避ける配慮を講じてリビングにて一緒にされている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	十分にできている お便りを通してその様子がうかがえる。
29	栄養摂取や水分 確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	献立は管理栄養士が作成し、栄養バランスに配慮している。食事量は日替わりボードに記入し、水分摂取量は時間帯別にして個別の状態や習慣の応じた支援をしている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
30	口腔内の清潔保 持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	口腔・栄養スクリーニング様式を用いて口腔内の状況確認や清潔保持に努めている。特変時は訪問歯科医に診察を依頼している。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	十分にできている。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	トイレでの排泄を基本とし、個々の排泄パターンや習慣を把握すると共に残存機能を活かし支援をおこなっている。また、便秘予防として運動や便通に良い食事、補水の他、主治医と連携して薬を調整している。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ケアの統一を図り、羞恥心への配慮に対して意識付けしていくことで十分な実施に繋がる。
32	入浴を楽しむこと ができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	基本週2回、入浴支援をおこなっている。また、状況に合わせて午前や午後に時間変更や日を改めるなど柔軟に対応している。入浴剤の好みを聞き、入浴を楽しんでいただいている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
33	安眠や休息の支 援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	無理な入床の声掛けはせずに入居者様個々の生活リズムに合わせて入床を促している。居室で過ごされる入居者様もおり、それぞれの生活スタイルに合わせた支援をおこなっている。また、居室には温度湿度計を設置して安眠できる環境づくりをしている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬情報は閲覧しやすい場所に設置し、確認共有できるようにしている。服薬支援システムを使用して誤薬予防に活かしている。薬情報は月1回ご家族に送付して入居者様の薬の内容を理解していただいている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	誤薬は命にかかわるので、事故内容を共有することで再発防止につなげていくことが重要。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時の情報収集を基にそれぞれが力を発揮できるよう、生活歴や習慣を活かした支援に努めている。入居者様より定期的に要望や意見を聞き、気分転換等ができるように支援をおこなっている。	・十分にできている。 ・レクの一つでも参加したい。 ・本人が笑顔になれる様な楽しみがあるといいと思う。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍により外出は控えていただいていたが、状況を把握し本社とも確認をとりながら、施設前の外気浴から始まり、散策や個別ドライブを実施することができた。	・早く状況が良くなるよう祈っている。 ・状況をみて具体的にできればいいと思う。 ・外出などができるようになれば嬉しいですね。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	グループホーム内や外出などでは金銭を使う機会がなかった。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	電話を希望される入居者様には事前にご家族に了承をいただき上で電話連絡をおこなっている。年賀状は手製で作成し発送を予定している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の個性や相性を考慮してリビングテーブルを3つに分け、不快や混乱がないように支援している。また、定期的に席替えや配置換えもおこなっている。この他にも季節感を感じるようにユニット内掲示や音楽を流し、楽しんでいただけるように配慮している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体状態を含め変化していくものなので、状況状態に合わせて見直していくことが必要。

IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)

40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	日々の生活の中で、思いや意向を聞き支援に繋げている。意向を聞くことが難しい入居者様は表情の変化から汲み取ることやご家族より意向等をうかがい支援に努めている。場合によっては個人因子等シート等を確認して支援している。			
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居前のご家族などからの聞き取りや基本情報シート、入居確認表、ジェノグラム・エコマップ等を確認し、生活歴・習慣・特徴等の情報をもとに支援している。ご本人からも都度お話しを聞きながら情報収集をしている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎朝の血圧・脈・体温の測定や、週1回の訪問看護師の健康確認をおこなっており、特変時には、24時間体制の医療機関に連絡を行っている。また、月2回の訪問診療もおこなっている。他に訪問診療、訪問理容、訪問マッサージもおこなっている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	十分にできている
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	職員や館のペースではなく、ご本人のスタイルに合わせて生活支援をしている。入床時間や起床、朝食時間等各入居者様に合わせた支援をおこなっている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人の馴染みの物を居室や居室入口のガラスケースに置き、身近な位置で大切にできるように支援をおこなっている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	十分にできている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスが5類に移行したため、各入居者様の意向や家族様の意向を聞きながら、散策、外出、ドライブ等の機会を設けている。	<ul style="list-style-type: none"> ・歳を重ね自発的に外出参加を希望されたいと思いますが、ドライブの後に外食を提案すると参加される方も増えると思う。 ・具体化に期待します。 ・可能であれば参加させてあげたい。 		

46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人のできることや残存機能を活かし、日常生活での家事やレクリエーション、行事の準備参加、食事の盛り付け、洗濯物たたみ等を生活のなかでの促し楽しみに繋げている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご自身の趣味や好みの話題を事前に情報収集し、会話時に職員が趣味や好みの話題に誘導して、いきいきと生活できる手助けをしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	十分にできている。 その時々で気持は変わるので人員不足でも、適時実施できるよう機転を利かすのが大事。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナが5類に移行したが、町内会行事には参加できなかった。ラジオ体操、花火大会の提案をいただいたが、時間的に折り合いがつかなかった。	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に参加は希望しない。 ・積極的に参加を希望します。 ・交流の機会があれば良いですね。 		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナが5類に移行したものの、地域住民との交流ができていない状況が続いている。冬季向かい更に交流が難しくなるが、来春以降は、本格的に地域の皆様と交流を図りたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・よろしくお願ひします。 ・地域の方々と交流が出来なくてもホームの中の人たちとの交流が出来れば充分だと思ふ。 ・コロナが落ち着いてコロナ前に戻れる事を期待します。 	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	務めている特養での現状ではあるが感染症対策も必要だが、ご家族が安心して会えることを目標として取り組むことが課題となっています。コロナ前に戻れるように考えたい。